

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	障害者支援計画推進事業			会計	款	項	目	大	小
				01	03	01	02	01	02
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	障害者支援課				
施策	4-7		誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり	主管課長	小西 和典				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障害者	意図	障害者基本法に基づく「流山市障害者計画」と障害者総合支援法に基づく「流山市障害福祉計画」及び「流山市障害児福祉計画」の策定と進行管理を行うことで障害福祉の増進を図る。
事業内容	流山市福祉推進会議を開催し「流山市障害者計画」及び「流山市障害福祉計画」の進捗状況を点検する。また、地域自立支援協議会においては、地域の抱える課題等について協議を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し年2回の進捗状況の点検を行っている。平成26年度に第5次障害者計画（平成27年度～平成32年度）、第4期流山市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）、第5期流山市障害福祉計画及び第1期流山市障害児福祉計画（平成30年度～平成32年度）を策定した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	委員数	21	21	21	人	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
	平成29年度に第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画策定のための、アンケート調査を実施し、福祉施策審議会により意見を集約し両計画を策定した。		

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	2,839,740	2,877,130	3,084,950
事業費(b)(円)	419,800	510,740	760,000
うち一般財源	419,800	510,740	760,000
職員給与費(c)(円)	2,419,940	2,366,390	2,324,950
人役・職員(人)	0.35	0.35	0.35
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)	0.01	0.01	0.01
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	平成29年度実績の確定及び検証を行い、PDCAサイクルにより見込量の検証を行う。	③取組における課題(Check)	第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画における見込量の検証及び次期障害者計画策定に向けたアンケート調査を実施する。
②H30に実施した取組(Do)	流山市地域自立支援協議会において、実績の報告及び見込量についての協議を行った。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	平成33年度からの第6次障害者計画策定に向けて実施するアンケート調査の結果を踏まえた検討を行う。